

事業所名

児童発達支援事業所 nico

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

11 日

法人（事業所）理念		すべての子どもも大人もみんなが自分らしく「えがお」でつながり、共に支えあう地域社会を目指す								
支援方針		<p>子どもが感じる不安や困りを減らして、毎日の生活に「えがお」が増えるお手伝いをしたい</p> <p>ご家族のみならずと一緒にご家族の成長を「えがお」で支えるお手伝いをしたい</p> <p>支援にあたる職員も子どもたちとの関わりを「えがお」で楽しみ、職員自身が充実した環境で療育がすすめられる場所にしたい</p> <p>特定の理論や手法にこだわることなく、いろいろな手法やアイデアを活用して幅広い視野で子どもたち一人ひとりと向き合った療育を進めます。</p>								
営業時間		8 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康状態の把握（登所時・昼食後・降所時の定時検温、支援中の健康観察等） ・生活にかかる基本的な生活動作の習得（更衣動作、排泄、食事、歯磨きの支援等） ・食事の支援（咀嚼、嚥下、姿勢保持、箸など道具の使い方、偏食の改善に向けた取り組みや提案） ・子どもの特性に配慮した時間や空間の構造化（絵カードや掲示による視覚化した環境設定等） 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な運動、姿勢保持、日常動作の習得・改善、機能の維持・向上を目的とした遊びや活動による支援（戸外遊び、サーキット運動、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動等） ・保有する感覚の活用や働きかけ（視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるような遊びを通じた支援） ・感覚に偏りがある児への配慮（特性を考慮した室内環境の調整、代替手段の活用等） ・基本的な生活スキルの獲得（花の植え付けや野菜の栽培、クッキングを通じた食育や家事体験、買い物体験等） 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・日付の把握や天気に関する認知の形成（利用毎の当番活動の実施、カレンダーでの確認等） ・時間に関する認知の形成（時計やタイマーの活用、タイムテーブルの確認等） ・物質の変化と感覚に関する認知の形成（粘土、スライム、水遊び等） ・空間把握に関する認知の形成（トンネル遊び、くもの巣遊び等） ・季節の変化への興味などの感性の形成（戸外活動、季節の散策等） ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム等） 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の獲得・聞く力の形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ等） ・言語の受容・表出支援（遊びの振り返り、朝の会や帰りの会での発言機会を設定） ・指差しや身振り、サイン等を活用したコミュニケーションの基礎的能力向上の支援（相手に向けた意思の伝達、意図の理解等） ・言語に特性がある児への配慮（文字や記号、絵カードを使ったコミュニケーション支援等） 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの形成と安定（スキンシップ遊び、親子参加行事等） ・遊びを通じた社会性の発達（見立て遊びやごっこ遊び、レクリエーション等） ・自己の理解と行動の調整（鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び等） ・仲間づくりと集団への参加（公共施設等での室内外活動（公園、図書館、足湯等）、社会見学） 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの関わりやコミュニケーションに関する助言や個別の相談援助 ・子どもの発達状況の共有 ・子どもの発達に関わる情報の配信 ・保護者間の情報共有やコミュニティを目的とした茶話会の開催 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行先の保育所等との連携（支援内容の共有や支援方法の伝達） ・具体的な移行先との連絡調整 ・子どもの情報、保護者の意向等についての移行先への伝達 ・移行先の受け入れ体制づくりへの協力（事前情報の提供、保育所への訪問等） ・就学先との情報連絡会の開催（年長児） 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体における自立支援協議会子ども部会へ参加し、行政を含めた他機関との連携を深めていく。 ・地域の福祉サービス事業等が開催のイベントへ積極的に参加し、必要な情報等の発信をしていく。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内勉強会（月/1回） ・社外研修、講習会への参加（随時） ・虐待防止・権利擁護研修（年/2回） ・BCP（感染症・災害）研修（年/2回） 		
主な行事等		<p>芋ほりや玉ねぎほり体験、昼食会やパン工場の見学やパン購入体験などの就労系事業所や福祉施設との交流活動</p> <p>地域の図書館や公園など公共機関を利用した活動</p> <p>食育プログラム（野菜の苗植え、収穫体験、調理体験）、買い物学習、消防避難訓練等</p>								